令和５年度（2023）社会福祉法人すぎやまの家　報告

基本方針

1. **法人理念を実現するため 杉山寮、杉山ホーム、相談支援事業の 連携を諮る。**

＊各事業間における連携について、コロナ禍後（5月に5類に移行）においては特に重症者を出すことなく過ごせていることは全職員の努力の賜物である。

1. **社会福祉法人すぎやまの家各事業の人材確保に努める。**

＊就職フェア、職場説明会等に積極的に出席したとしても、確保に繋がらず縁故関係他で途中採用となった。今後もこのような傾向が続くものと推察される。

1. **地域との連携、他法人との連携を諮り、高島市における障害福祉の増進に寄与したい。**

＊新型コロナウイルス感染症が５類に移行したことを受け、以前よりグループホームへ移行したいと話をしていた利用者１名について地域移行支援を実施した。他事業所８か所と密に連携をとり、３月１日付移行が実施できた。

＊R5.6月に「将来検討委員会/将来構想委員会」に代えて「建設準備委員会」として稼働を始めた頃、地元の方より「田、畑地」の活用について話しがあった。杉山寮の移転先として、上弘部地区が候補地となった。

法人運営

◎理事会

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 回 | 開催日 | 議案 | 可否 | 理事及び監事出席 |
| 1 | 5.25 | 第１号議案　令和４年度社会福祉法人すぎやまの家事業報告書（案）並びに資金収支決算書（案）について第２号議案　社会福祉法人すぎやまの家　就業規則の一部変更について | 可可 | 理事６名監事２名 |
| 2 | 6.15 | 第1号議案　理事改選に伴う理事長の互選について　⇒出席理事互選により橋本理事が理事長に選定されました。第2号議案　評議員退任および後任候補者の推薦の提案について　第3号議案　将来検討委員会から建設準備委員会へ規程変更について | 可可可 | 理事５名監事２名 |
| 3 | 8.29 | 第１号議案　杉山寮２階男女トイレ改修工事の実施について | 可 | 理事６名監事２名 |
| 4 | 12.19 | 第１号議案　令和５年度すぎやま拠点区分資金収支一次予算書（案）について第２号議案　令和６年度社会福祉法人すぎやまの家事業所管理者および事務局長の指名について | 可可 | 理事５名監事２名 |
| 5 | 2.13 | 第１号議案　令和６年度社会福祉法人すぎやまの家の組織体制（案）について | 可 | 理事５名監事２名 |
| 6 | 3.16 | 第１号議案　令和５年度すぎやま拠点区分資金収支二次補正予算書（案）について第２号議案　令和６年度すぎやま拠点区分事業計画（案）並びに資金収支予算書（案）について第３号議案　社会福祉法人すぎやまの家就業規則の変更について第４号議案　社会福祉法人すぎやまの家運営規程の変更について第５号議案　社会福祉法人すぎやまの家建設準備委員会規程の変更について第６号議案　社会福祉法人すぎやまの家後任理事の評議員会への推薦について第７号議案　社会福祉法人すぎやまの家評議員の解任を評議員選任・解任委員会への提案することについて第８号議案　社会福祉法人すぎやまの家評議員の選任を評議員選任・解任委員会への提案することについて | 可可可可否可可可 | 理事４名監事２名 |

◎評議員会

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 回 | 開催日 | 議案 | 可否 | 評議員及監事出席 |
| 1 | 6.17 | 第1号議案　令和2年度すぎやま拠点区分事業報告書（案）並びに資金収支決算書（案）について。第2号議案　令和3年度社会福祉法人すぎやまの家役員の選任について | 可可 | 評議員６名監事２名 |
| 2 | 12.19 | 第１号議案　令和５年度すぎやま拠点区分資金収支一次補正予算書（案）について | 可 | 評議員５名監事２名 |
| 3 | 3.18 | 第１号議案　令和５年度すぎやま拠点区分資金収支二次補正予算書（案）について第２号議案　令和６年度すぎやま拠点区分事業計画（案）並びに資金収支予算書（案）について第３号議案　社会福祉法人すぎやまの家役員等報酬規程の一覧表一部変更について | 可可保留 | 評議員５名監事２名 |

◎監事監査

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 回 | 開催日 | 議題 | 監査意見 |
| 1 | R5.11 | R4年度事業および資金収支に関する監査の実施 |  |

◎評議員選任・解任委員会

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 回 | 開催月 | 議題 | 開催理由 |
| 1 | 7 | 評議員解任および選任 | 解任：家庭の事情により遠方への引越しされるため、物理的に訪問しづらい状況となるため。 |
| 2 | 3 | 評議員解任および選任 | 解任：在任理事が逝去され、在任評議員に理事へ就任いただくため。 |

◎虐待防止委員会（外部委員出席日のみ記述）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 回 | 開催日 | 議題 | 内容 |
| 1 | 4.25 | 虐待認定R5.3.9滋賀県より | 虐待の事実１：経済的虐待利用者である３名について各10,000円、1名について5,000円の現金を紛失した。虐待の事実２：放棄・放置過去複数回職員の金銭が紛失し、利用者の金銭にも被害が及ぶ可能性が内部で認識されていたにもかかわらず、十分な対策を行わなかった。対象利用者支給決定市町：大津市、高島市 |
|

|  |  |
| --- | --- |
| 文書指摘事項 | 改善状況 |
| ・施設利用者の預かり金の紛失が発生しており、預り金規程で定める方法と異なる方法で現金が管理されていたことが原因と考えられることから、現行の規程の内容が実際に運用可能なものか検証し、必要に応じて改正を行い、再発防止を徹底すること。 | 必要に応じた手元現金の使用援助とその後の精算１　利用者預貯金の引き出しに係る処理手順後、お小遣い帳に手元現金入金日を記載し金庫にて預かる。２　利用者外出時など、小遣いを必要とするときは、金庫保管管理者（杉山寮管理者）に依頼し、手元現金を持ち出す。ただし、手元現金を持ち出す際、持ち出し職員及び金庫保管管理者による現金確認を行う。３　外出より帰宅後、手元現金の精算を複数人で行う。４　確認後、金庫保管管理者が金庫へ手元現金を片付ける。* 「必要に応じた手元現金の使用援助とその後の精算」とは、預貯金等の管理及び保管に関する規程の第４条５のことであり、その部分を改めました。
* 金庫保管管理者は杉山寮管理者と定め、金庫の鍵は金庫保管管理者のみ所持。
* 金庫についても二重ロックに変更しました。
 |

 |
| 2改善計画書 | 3.7 | 虐待認定R6.1.1高島市より | 認定事実①心理的虐待②身体的虐待　R5.10.30(月)6:30頃虐待者が被虐待者の大事にしているものを投げた。その後、部屋の外から閂をして部屋から出ないように見張っていた。認定事実③放棄・放置　約1年前から特定の職員が点眼薬の介助を放棄していることを放置した。 |

**建設準備委員会**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 回 | 開催日 | 議題 | 意見等 |
| 1 | 8.10 | 委員委嘱自己紹介これまでの経緯及び今後の予定 | 次回には設備面の問題、生活面の問題（ハード面・ソフト面）の洗い出しを今までよりも具体的により細かく出す。 |
| 2 | 10.10 | ハード面（ソフト面）の意見交換 | ハード面：建物、玄関、ホール、風呂場、洗濯室、ピロティ、食堂、調理場、トイレ次回には、施設の最低基準の確認をしておく。 |
| 3 | 11.10 | （ハード面）ソフト面の意見交換 | ソフト面：利用者、職員、家族今後①情報収集②５年間の計画をたてる③資金確保を検討する。④いつのタイミングで移設を考えていることを公表するのか。 |
|  | 12.7 | 候補地見学 | 休耕田を福祉ゾーンにできないか検討されている土地の見学へ行く。 |
| 4 | 12.10 | 候補地見学の報告 | 見学した候補地で移設先を確定していくことを理事会に提案することとする。 |
| 5 | 2.8 | 移転先候補地について進捗および意見交換 | 候補地を移設先にできるように理事会に建設準備委員会の拡大を提案することとする。 |

行政監査結果

法人

日　時：令和6年1月30日　　　　所轄庁：高島市

|  |  |
| --- | --- |
| 種別 | 指摘事項等 |
| 文書指摘 |  |
| 口頭指摘 |  |
| 助言その他 |  |

助成金

ダイトロン福祉財団様より、杉山ホームにエコキュート1台寄贈していただきました。

寄付金

|  |  |
| --- | --- |
| 寄付者 | 寄付内容 |
| 家族 | 米30㎏　5袋（もち米含）野菜、果物、菓子、コーヒー、菓子等多数500,000円30,000円 |
| 取引業者 | 100,000円菓子、コーヒー等 |
| 法人役職員 | 10,000円4,700円防護服、野菜、果物、菓子等多数 |
| 関係機関 | 防護服、マスク、フェイスシールド、手袋コロナウイルス感染検査キット、タオル等 |

※米、もち米、野菜、果物、菓子については、給食等で提供してもらった。

※防護服など感染対策に利用できる物品は、多機能型簡易居室で保管を行った。

大規模修繕

|  |  |
| --- | --- |
| 場所・内容 | 2階男女重度棟トイレ水漏れ改修工事 |
| 補助金 | なし |
| 支払額 | 4,700,000円 |
| 施行会社 | 高島鉱建 |

※１階天井水漏れにより、高島鉱建により点検実施。２階トイレより水漏れ発見。10月末から11月中旬にかけて、2階重度棟トイレ（男女共）改修を行いました。この間、利用者には不自由な生活をしていただくことになりましたが、大きな混乱なく過ごすことが出来ました。

杉山寮・杉山ホーム事業報告

1. **権利擁護と人権尊重**

　・コロナウイルス感染症が５類に移行し、外部講師、ボランティアの受入れを増やし、家族を含めた施設内外での行事、全体外出を取り入れる等試みた。

　・障害者虐待防止研修会をはじめとする権利擁護、人権尊重の研修会に積極的に参加した。また施設内研修として、７月１１月に外部講師を招き、障害者虐待防止研修会を実施した。

　・毎月実施の全体会議を利用し、障害者虐待防止委員会を取り入れ、不適切な事案に対する取り組み検討、軽度利用者に対する支援方法等、直接支援する支援員が困っていることに着目し全員で取り組みを行いました。生活棟会議においても、不適切な事案と考えられる事項については、支援の見直し等検討する時間が設けた。

1. **職員間の連携および人材確保に努める**

　・滋賀県および高島市による就職フェアに参加した。就職につながる出会いなし。

　・職員個人からの悩み相談は時間を作りできるだけ話できる環境を整えた。

1. **各事業所との連携および地域との連携**

　・高島市障がい者自立支援協議会（全体会、定例会、各種部会）、高島市地域生活支援拠点等事業運営会議、高島市福祉施設協議会、小規模法人ネットワーク協議会、知的ハンディをもつ人の福祉協会、滋賀県経営者協議会青年部会などに参画、会議出席など行った。

　・短期入所1名の利用者、毎月受入れ実施。

　・BCP及び感染症の研修会参加。感染症研修については、ノロウイルス感染症嘔吐処理について再確認をした。

　・杉山ホーム空き室を埋められるよう行ったが、杉山寮からの利用者１名の体験利用のみとなった。計画相談を利用し、地域移行支援を実施。他事業所の協力の元、7月以降体験を繰り返した。最終2月長期ホーム体験及び付添無しのB型作業所通所を行い、3月1日付ホームへ移行となった。他見学および問い合わせはあったものの、体験にまでつながることがなかった。

・仕事に行きにくくなった利用者の対応が困難となり、働き暮らし応援センター、計画相談虹等に相談、今後の支援について数回会議を実施。職場店舗を移動し環境調整を行った。

※新型コロナウイルス感染症が5類へ移行し、世間の動きが活発化する中ではありましたが、外泊については今年度も中止し、家族へ理解を求めました。

**日中活動**

1. 7月頃より鉄道リネン様よりのスリッパ事業を再開しました。リネン活動班をつくり、月、火、水、金曜日を活動日とし、スリッパの乾燥作業、袋入れ作業に取り組みました。
2. ・リネン活動班とは別に週間プログラム（月曜/創作、火曜/リサイクル、水曜/音楽、木曜/衛生、金曜/運動）方式を取り入れ、活動にメリハリを出せるよう工夫しました。

・創作活動では、１年を通し季節の張り絵作成や行事の飾りを行いました。

・リサイクル活動では、昨年度に引き続き高島市電気事業協会様より頂いている配電線被覆剝き作業を継続して取り組み、黒田紙業への資源搬入を行いました。その他、毎日飲む牛乳パックの空を乾燥させたものを開き、紙漉き作業の材料にしました。紙漉きを形にするまでにはいけず、次年度以降継続で実施予定です。

・音楽活動では、月に１回湖西ワークショップによる音楽活動実施の他、職員による音楽を中心とした歌や体操を実施しました。KOSEI輝く芸術祭の発表部門でステージ発表を行った。3年振りのステージを楽しみました。

・衛生では、爪切りなど身の回りのケアに取り組みました。また高齢に伴う運動機能低下を軽減するために、棒体操などを取り入れました。

・運動活動では、月２回出張型運動遊びを取り入れたほか、玉入れ遊びや歩行など体力増強を目的とした活動の提供を行いました。

・ホームにて借用している畑の一角を借りて、サツマイモ、大豆を始めて育てました。サツマイモは収穫後、おたのしみ会で焼き芋を実施。大豆は、枝豆として、また乾燥大豆にしてから五目豆など毎日の食事に提供をした。大豆を取り出すことを活動の一環として行いました。利用者が集中して取り組む姿が新たに発見できたことは成果の一つと考えております。作物を育てる中に水やりや収穫だけでなく、周辺の除草など体を使う活動として一役を担えました。

1. 毎日入浴の実施に努めました。入浴が難しい利用者については、足浴、手浴等を提供しました。

**行事の状況**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日付 | 内容 | 参加者 |  |
| 施設利用者 | ﾎｰﾑ利用者 |
| 4.16 | お楽しみ会 | 30 | 0 |
| 5.21 | お楽しみ会（家族会喫茶） | 30 | 1 |
| 6.1 | 開寮記念日、利用者還暦祝い、職員勤続表彰 | 30 | 0 |
| 7.17 | お楽しみ会（家族会喫茶） | 30 | 2 |
| 8.29 | 納涼祭 | 30 | 0 |
| 9.17 | 運動会 | 30 | 0 |
| 10.22 | お楽しみ会（ホテル食事） | 30 | 3 |
| 10.19 | 2023　スポーツフェスティバル（知ハン協） | 10 |  |
| 11.28 | お楽しみ会（焼き芋） | 29 | 0 |
| 12.9 | KOSEI輝くコンサート | 15 | 0 |
| 12.9 | みんなでたのしむコンサート | 15 | 0 |
| 12.17 | お楽しみ会（忘年会） | 30 | 0 |
| 2.3 | 節分 | 28 | 0 |
| 2.14 | お楽しみ会（バレンタインデー） | 28 | 0 |
| 3.3 | ひなまつり | 27 | 0 |
| 3.14 | お楽しみ会（ホワイトデー） | 27 | 0 |

※バレンタインデー及びホワイトデーでは、４年振りに手作りおやつを再開しました。ホットケーキを作りパフェにしたり、手作りクッキーを焼いたりとコロナ禍前の行事が楽しめました。

※コロナ禍前に実施していたお楽しみ会は、家族会共催で実施することが出来、４年振りに家族と利用者職員が一緒になって、過ごせる時間を設けることが出来ました。

**会議の状況**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名称 | 参加者の職種 | 開催状況 | 主な内容 |
| 全体会議 | 全職員 | 毎月第4火曜日09：30～11：30全12回（次年度編成会議を除く） | ・施設内虐待防止研修及び協議・その他 |
| 生活棟会議 | 生活支援員看護職員サービス管理責任者相談支援専門員 | 毎月第1火曜日09：00～11：30全12回（次年度編成会議を除く） | ・直接支援内容に係る協議・その他 |
| 炊事会議 | 炊事主任調理員 | 集まりやすい時間に協議全２回 | ・行事食の検討・業務手順の見直し・その他 |
| 運営会議 | 理事長管理職 | 毎月1回以上実施　09:30～12:00全13回 | ・法人と事業所の連携を目的とした会議 |
| 次年度編成会議 | 理事長全職員 | 2月～3月全体会3回ほか各部署会議 | ・令和5年度の総括・令和6年度の組織編成及び事業計画 |
| 給食会議 | 管理者　炊事主任生活支援員看護職員 | 3月全1回 | ・自助具の検討・特食対応の協議・食事量の見直他 |
| コアメンバー会議 | 生活支援員 | 3か月に一度全４回 | ・利用者支援の悩み等を基幹センターコンパス職員へ相談等 |

**サービス評価**

令和６年3月にサービス評価委員で取り組む。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 行事食について | 5月・7月 | 利用者、家族　喫茶ピザ窯を利用してピザ |
| 6.1 | 開寮記念日　記念弁当を作成鰻ちらし・南蛮漬け・卵豆腐あんかけ・チキン南蛮・てんぷら・八幡巻き・木の芽みそ焼き・茶そば・パイン |
| 8.29 | 納涼祭　屋台風弁当おにぎり・焼きそば・カレー味の唐揚げ・フランクフルトポテト・チョコバナナ・サラダ・汁もの・アイス |
| 9.21 | 運動会　家族も参加牛すじカレー・豚汁 |
| 12.17 | 忘年会　バンバンジー・コーンポタージュ・フルー |
| 12.25 | クリスマス会12時：ロールパン・フライドチキン・クリーム煮・スープ15時：ケーキ |
| 1.1 | おせちちらし･黒豆･合鴨･栗きんとん･たたきごぼう･柿なます伊達巻･八幡巻き･煮しめ･すまし |
| 2.14 | バレンタインホットケーキを使ったパフェ　材料発注･器具や容器の準備 |
| 3.14 | ホワイトデイクッキーを使ったパフェ　材料発注･器具や容器の準備ピラフ・スコッチエグ・芋コロッケ・サケマリネ |

**休日（余暇）の状況**

今年度は、昨年に引き続き畑を借りて作物を育てました。作物で失敗したものもありますが、たくさん収穫できた野菜もあり、物価高騰している食材の一品となりました。畑作業やホーム敷地内掃除など少しでも多く屋外にでて、活動が出来るように心がけました。新型コロナウイルス感染対策を十分に行った上で市内外出が緩和され、買い物に出かけることが出来るようになりました。職員同伴での買い物外出、外食、個人で市外へ外出することもできるようになり、休日を楽しむことが増えました。

**行事（地域交流を含む）の状況**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日付 | 内容 | 参加者 |
| ホーム利用者 | 体験利用者 |
| 4.1 | 畑作業 | 3 |  |
| 4.8 | 希望お弁当、買い物外出 | 3 |  |
| 4.9 | 区の掃除 | 3 |  |
| 5. 5 | 畑作業、苗植え | 2 |  |
| 5.13 | アイリス通所　スポーツ交流会 | 1 |  |
| 5.13 | 買い物外出（敦賀ドンキホーテ・平和堂） | 2 |  |
| 5.18 | 個人外出（コンサート） | 1 |  |
| 5.13 | 寮お楽しみ会 | 1 |  |
| 5.27 | お弁当外出（宮の森） | 3 |  |
| 6.3 | 買い物（眼鏡）　※9日受け取り | 1 |  |
| 6.11 | 個人外出（大阪） | 1 |  |
| 6.18 | 区の掃除 | 2 |  |
| 6.25 | 買い物外出（守山モリーブ） | 2 |  |
| 7.2 | 誕生日メニュー | 3 |  |
| 8.12 | 焼肉パーティー | 3 |  |
| 8.16 | 希望お弁当（マクドナルド） | 2 |  |
| 8.27 | 買い物 | 1 |  |
| 9.10 | 区の掃除 | 1 | 1 |
| 9.17 | 寮運動会 | 3 |  |
| 10.22 | サンブリッジ食事会 | 3 |  |
| 11.5 | 区防災訓練 | 2 |  |
| 11.12 | スポーツフェスティバル | 1 |  |
| 12.16 | 誕生日メニュー | 4 |  |
| 12.23 | 誕生日メニュー | 3 |  |
| 12.24 | クリスマスメニュー | 3 |  |
| 1.3 | たこ焼きパーティー | 3 |  |
| 1.7 | 新年会お弁当 | 4 |  |
| 1.21 | 買い物外出（市内） | 3 |  |
| 2.4 | 買い物（テレビ他日用品） | ２ |  |
| 2.18 | 希望お弁当 | 4 |  |
| 3.3 | お雛様メニュー（ちらし寿司他） | 4 |  |

※地域との関わりは、区の掃除のみであった。日々の挨拶は近所の方を行っています。区費集金当番は年一回程度あるため各家庭を回り集金を行っています。

**苦情受付状況について**

苦情受付は０件でした。

**会議の状況**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 名称 | 参加者の職種 | 開催状況 | 主な内容 |
| ホーム会議 | 世話人兼生活支援員管理者 | 全12回開催 | 利用者の状態報告及び支援について |

**サービス評価**

令和5年3月に全職員で取り組む。

**研修報告**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日付 | 研修 | 参加者 |
| 4.26 | 知ハン協　グループホーム研修会 | 2 |
| 10.27 | 滋賀県（高島保健所）感染症対策研修会　1日目 | 1 |
| 11.8 | 高島市自立支援協議会　グループホーム職員対象虐待防止研修会 | 3 |
| 12.3 | 高島市自立支援協議会　障がい者虐待防止普及啓発事業講演会 | 2 |
| 12.18 | 虐待防止権利擁護研修会　北部会場 | 1 |
| 1.23 | メンタルヘルスの基本（思考編）ストレスに折れないしなやかな心の作り方 | 3 |
| 3.5 | 職場の元気の土台、コミュニケーション講座 | 3 |

**看護の状況（感染症予防対策、定期健康診断の実施状況等）**

事故報告書一覧

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 2022 | 2023 | 増減 | 原因理由 |
| 1 | 転倒転落 | 2 | 0 | -2 |  |
| 2 | 擦傷切傷 | 1 | 0 | -1 |  |
| 3 | 打撲骨折 | 0 | 1 | +1 |  |
| 4 | 発疹皮膚炎 | 4 | 8 | +4 | 意識向上、早期発見につながり増 |
| 5 | 火傷熱傷 | 0 | 0 | 0 |  |
| 6 | 誤薬 | 0 | 0 | 0 |  |
| 7 | 食中毒感染症 | 0 | 0 | 0 |  |
| 8 | 所在不明 | 1 | 0 | -1 | 再発防止策による改善 |
| 9 | てんかん | 0 | 0 | 0 |  |
| 10 | インシデント | 6 | 4 | -2 |  |
| 11 | ホールディング | 0 | 0 | 0 |  |
| 12 | 異物混入 | 1 | 0 | -1 | 職員の意識の向上 |
| 13 | 合計 | 15 | 13 | -2 |  |

**緊急受診対応**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日付 | 病院名 | 受診時症状 |
| 5.31 | ながおか医院 | 発熱、吐き気 |
| 6.19 | 山内耳鼻科 | 発熱・喉の痛み |
| 11.1 | 今津病院 | 発熱 |
| 11.25 | マキノ病院 | 咳 |
| 11.30 | マキノ病院 | 発熱 |
| 12.4 | マキノ病院 | 発熱、コロナウイルス感染陽性 |
| 1.15 | 今津病院 | 発熱、胃腸炎 |
| 3.29 | 今津病院 | 発熱・コロナウイルス感染陽性 |

・多機能型簡易居室を利用し、コロナウイルス感染利用者対応を実施した。

|  |  |
| --- | --- |
| 健康診断 | 就労利用者4名については、各事業所および職場にて検診を実施健診：6/22　子宮頸がん　高島市民病院 |
| 健康相談 | 就労と重なり実施していません。不安があれば都度支援員が聞き取りを行っています。 |
| 歯科検診 | 歯科へ受診を定期的に実施 |
| ブラッシング指導　 | 就労と重なり指導は受けておりません。定期的に歯科へ受診を行い、義歯調整、口腔内清掃実施をしている |
| インフルエンザワクチン予防接種 | 施設内集団接種（利用者３名）角川クリニック（利用者1名）　 | 11.301.12　 |
| コロナワクチン予防接種 | 角川クリニック（利用者３名）5回目施設内集団接種（利用者３名）6回目 | ７.2512.19 |
| 高島市民病院にて医療従事者等として接種（利用者1名）6回目　　　　 | 6.2 |

感染症予防対策

　次亜塩素酸ナトリウム消毒

|  |  |
| --- | --- |
| 食後 | テーブル |
| 1・２回程度／日 | 館内各部屋の取っ手、洗面所、手摺り、トイレ、玄関等 |
| １回程度／週 | 床、廊下 |

　　　日々利用者実施

|  |  |
| --- | --- |
| 帰宅時 | 手指消毒、うがい、手洗い、マスクの交換 |
| グループホーム内 | マスク着用（個人居室内はマスクを外すこと可） |
| 食事提供直前 | 手洗い、手指消毒 |

施設内点検

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 保守点検 | ㈱ｼｶﾞ技研 | 4.22 | ホームの消火器交換、脱衣場の感知器交換 |

相談支援事業・ひろかわ 事業報告

1. **つつがなく計画相談及びモニタリングを実施する。**
	1. **本人及び家族等に対する丁寧な聞き取り実施**

●10月家族会懇談会でモニタリングや地域移行に係るアンケートを依頼し、回答の集約を行った。又、その結果を踏まえ、面談等を順次実施している。

●予定されていた1月と2月の家族会懇談会の開催が見合わせとなったこともあり、その間、家族等への聞き取りが実施できなかった。

* 1. **遅滞なくサービス等利用計画及びモニタリング報告書を作成・送付**

●11月モニタリング対象者1名について、同意の取付けに手間取ったが、12月

には事務処理を完了することができた。

●2月モニタリング対象者2名について、年度末前に事務処理が完了した。

1. **関係者及び関係機関との連携に努める。**
	1. **杉山寮、杉山ホームほかサービス実施機関との情報共有**

●杉山寮及び杉山ホームについては、会議への出席ほかモニタリング状況等の周知に努めた。

●杉山寮新規採用職員に対する研修を実施した。

●相談支援従事者初任者研修に絡んでアイリスに出向き、就労状態を実際に確認した。

●昨年７月より地域移行支援を行ってきた杉山寮の女性利用者１名について、１月24日にサービス担当者会議を開催し、生活場所は杉山ホーム、就労場所はアイリス、という形での地域移行が実現（正式には3月1日付け）した。

* 1. **高島市障がい者自立支援協議会、相談支援連絡会、高島市地域生活支援拠点等事業運営会議、滋賀県知的ハンディをもつ人の福祉協会との協力関係維持**

●滋賀県知的ハンディをもつ人の福祉協会主催の知ハン協スポーツフェスティバル（10月19日）に参加した。又、第44回近畿地区知的障害関係施設長等会議（1月31日）に出役した。更に相談支援部会として報酬改定絡みの研修（3月30日）を企画した。

●能登半島地震に係る災害派遣登録を行ったが、マッチングしなかった。

●その他、関係機関主催の会議に出席した。

* 1. **杉山寮、杉山ホームの補助**

●杉山寮に関しては、遅出や夜勤のほか各種行事に協力した。

●杉山ホームに関しては、主に夜間保安として協力したほか、ベランダのクモの巣除去、雪囲いの設置（エアコン室外機用）を手伝った。

1. **各種研修会等を実施する。**

**⑴　障害者虐待防止**

●7月20日、11月28日に施設内研修を計画・開催した。

●12月18日、滋賀県障害者虐待防止・権利擁護研修会に参加した。

●12月26日、全体会議（虐待防止委員会）にて上記ほか伝達講習を行った。

●2月29日、滋賀県障害者虐待防止・権利擁護研修会（12月18日開催）の事後レポートを送信した。

●3月7日、虐待防止委員会に出席した。

**⑵　ハラスメント防止**

●内容を変更し、1月23日に『ストレスに折れないしなやかな心のつくり方』、3月5日に『職場の元気の土台！　コミュニケーション講座』というオンライン研修を計画・開催した。

**⑶　救急救命措置**

●7月25日、杉山寮ホールに救急救命士3名を招いて救急法講習会（AEDを用いた心肺蘇生法、知っておくと便利な応急処置）を計画・開催した。

**⑷　ＢＣＰ（災害・感染症）訓練等**

* + 1. **避難確保計画チェックリストの実施**

●試案を作成し12月2日で稟議した。

* + 1. **災害及び新型インフルエンザ等の発生時における業務継続計画に係る見直し〈案〉の策定等**

●災害に関しては、8月1日、2日の研修を経て作成した試案を12月2日付けで稟議した。

●災害に関して、相談支援事業所分は地震編と風水害編をほぼ完成した。

●新型インフルエンザ等に関しては、⑷③を参照のこと。

* + 1. **感染症対策ガイドライン〈案〉の策定等**

●10月27日、11月24日に高島保健所で開催された感染症対策研修会に参加した。

●3月30日、新型コロナウイルス感染症発生時の業務継続計画を杉山寮管理者に提案した。

1. **その他**

●9月、堀が相談支援従事者初任者研修を修了した。

●12月、大森が相談支援従事者現任研修を修了した。

|  |
| --- |
| **令和５年度****障害者虐待・ハラスメント・救急救命・ＢＣＰ（災害・感染症）****年間研修計画** |
| ４月 | ・25日、虐待防止委員会～経済的虐待事案、不適切な支援2件に係る協議～に出席した。 |
| ５月 | ●全体会議の日に開催（障害者虐待）➔23日、予定通り障害者虐待防止に係る研修～外部講師を招く7月20日の研修予告、身体拘束等の適正化に係る規程の整備、県障害福祉課よりの改善指摘事項（預り金規程の見直し、職場内虐待防止研修用冊子の読み合わせ、意思決定支援等の研修受講）の伝達、4月25日の虐待防止委員会の報告、～を実施した。 |
| ６月 |  |
| ７月 | ●全体会議の日に開催（救急救命）➔25日、予定通り救急法講習会を計画・開催した。 |
| ８月 |  |
| ９月 | ●全体会議の日に開催（災害BCP）➔災害BCPの試案作成中につき協議を見送った。・堀が相談支援従事者初任者研修の修了証書（15日付け）を受領した。 |
| １０月 |  |
| １１月 | ●全体会議の日に開催（感染症BCP）➔28日、7月に続き障害者虐待防止研修会『障害理解や支援を深める～前回を受けて～』を計画・開催した。 |
| １２月 | ・2日、災害BCPの試案を稟議した。・大森が相談支援従事者現任研修の修了証書（27日付け）を受領した。 |
| １月 | ●全体会議の日に開催（ハラスメント）➔23日、内容を変更して計画・実施した。・災害BCP（地震編、風水害編）を作成した。 |
| ２月 |  |
| ３月 | ・5日、1月に続いて研修を計画・実施した。 |
| その他 | ●報道機関によって取り上げられた事例検討を随時実施➔施設内虐待防止を協議の中心に据えないといけない全体会議の事情もあり、タイムリーな発信の機会を逸した。●関係機関及び団体主催の諸研修へ職員派遣➔実施できた。●職員採用時に諸研修を随時実施➔実施できた。 |

研修受講状況（年間研修計画以外のものを含む）について

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 日付 | 研修主催者・研修名 | 受講者 |
| 4.13 | 相談支援連絡会　ｸﾞﾙｰﾌﾟﾜｰｸ『相談員としてのもやもやについて』 | 3 |
| 5.25 | 高島市障がい者自立支援協議会　『障がい者の就労について考える』 | 1 |
| 6.3 | 滋賀県　相談支援従事者初任者研修　1日目　✻オンライン | 1 |
| 6.5 | 滋賀県　相談支援従事者初任者研修　2日目　✻オンライン | 1 |
| 6.19 | 滋賀県　相談支援従事者初任者研修　3日目 | 1 |
| 6.20 | 滋賀県相談支援従事者初任者研修　4日目 | 1 |
| 6.22 | 相談支援連絡会　『関係機関との連携強化について工夫していること、難しいと感じていること』 | 2 |
| 6.26 | 滋賀県児童成人福祉施設協議会『児童成人施設におけるﾘｽｸﾏﾈｼﾞﾒﾝﾄ』 | 1 |
| 7.7 | 日本財団　『大規模特養のゆくえとこれからの特養の設計』✻ｵﾝﾗｲﾝ | 1 |
| 7.14 | 日本財団　『「ひらくこと」と「暮らすこと」を同時に満たす―ケアを必要とする人の空間と地域への開放性』　✻ｵﾝﾗｲﾝ | 1 |
| 7.19 | 滋賀県民間社会福祉事業職員共済会　接遇マナー講習会 | 1 |
| 7.20 | すぎやまの家　障害者虐待防止研修会『虐待防止の視点から、あるべき支援や職員組織を考える』（参加者17名） | 3 |
| 7.25 | すぎやまの家　救急救命法講習会（参加者16名） | 3 |
| 8.1 | 高島市障がい者自立支援協議会　BCP作成実践講座（全体研修、入所施設・グループホーム） | 2 |
| 8.2 | 高島市障がい者自立支援協議会　BCP作成実践講座（訪問系・相談支援系） | 2 |
| 8.2 | 杉山寮（事務局長）　令和5年度新規採用職員（参加者1名）研修 | 1 |
| 8.3 | 滋賀県　相談支援従事者初任者研修　5日目 | 1 |
| 8.22 | 杉山寮（防火管理者、相談支援事業所管理者）　令和5年度新規採用職員（参加者2名）研修 | 1 |
| 8.24 | 相談支援連絡会　『発達障がいのある方への相談支援業務の現状等について』 | 2 |
| 8.24 | 高島市障がい福祉課　『相談支援関連事業及び地域生活支援拠点等に関連する報酬ついて』 | 1 |
| 9.12 | 滋賀県　相談支援従事者初任者研修　6日目 | 1 |
| 9.13 | 滋賀県　相談支援従事者初任者研修　7日目 | 1 |
| 10.2 | 滋賀県　相談支援従事者現任者研修　1日目　✻オンライン | 1 |
| 10.18 | 滋賀県　相談支援従事者現任者研修　2日目　 | 1 |
| 10.26 | 相談支援連絡会　『相談事例から見るケアマネジメント～「意思決定支援」を踏まえた相談支援のポイント～』 | 3 |
| 10.27 | 滋賀県（高島保健所）　感染症対策研修会　1日目 | 1 |
| 11.21 | 滋賀県　相談支援従事者現任者研修　3日目　 | 1 |
| 11.24 | 滋賀県（高島保健所）　感染症対策研修会　2日目 | 1 |
| 11.27 | 高島市障がい者自立支援協議会　『高島市における重層支援体制整備事業（多機関協働事業）について～誰ひとり取り残さない支援体制の整備と課題～』 | 1 |
| 11.28 | すぎやまの家　障害者虐待防止研修会『障害理解や支援を深める～前回を受けて～』（参加者16名） | 3 |
| 12.18 | 滋賀県社会福祉協議会虐待防止・権利擁護研修【施設管理者等対象】 | 1 |
| 12.26 | 滋賀県　相談支援従事者現任者研修　4日目　 | 1 |
| 1.23 | 全国健康保険協会滋賀支部『ストレスに折れないしなやかな心のつくり方』（参加者17名）　✻オンライン | 3 |
| 2.15 | 相談支援連絡会　防災と保健・福祉の連携による個別避難計画に作成について | 2 |
| 3.4 | 高島地域事業所内公正採用選考・人権啓発担当者研修会『メンタルヘルスの基礎知識』　✻オンライン | 1 |
| 3.5 | 全国健康保険協会滋賀支部　『職場の元気の土台！　コミュニケーション講座』（参加者16名）　✻オンライン | 2 |
| 3.21 | 相談支援連絡会 | 3 |
| 3.30 | 滋賀県相談支援専門員協会（知的ハンディをもつ人の福祉協会共催）『制度学習会2024』 | 1 |